

# トライアングルプロダクツゲルラボラトリー

## 個人事業主 橋 理絵

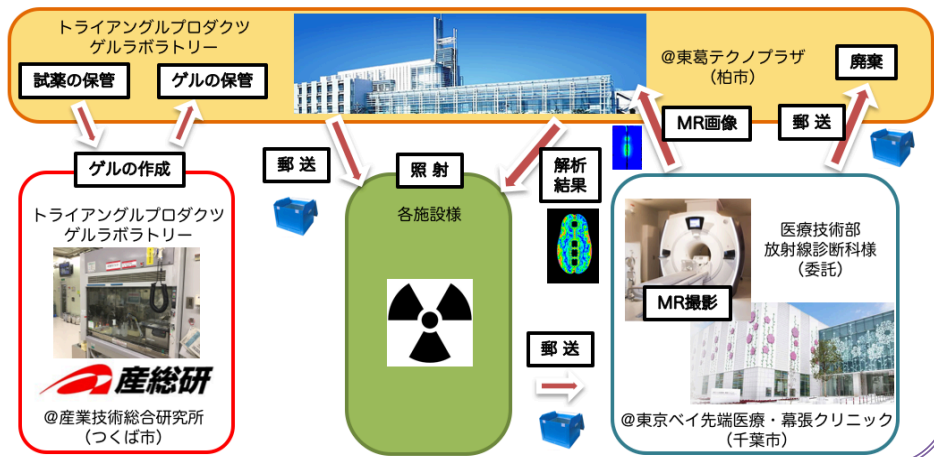
### 1. 会社状況

(本社)所在地	〒277-0882 千葉県柏市柏の葉5-4-6		代表者名	橋 理絵
電話/FAX番号	090-8312-4361	URL	http://www.triangle-products.jp/	
設立年月	2019年6月	資本金(百万円)	-	
売上高(百万円)	非公開	従業員(名)	1	
事業内容	放射線治療における三次元線量分布測定のためのポリマーゲル線量計の製造、販売、サービスの提供			
主要製品	ポリマーゲル線量計			
東葛テクノプラザ	役職名	代表	氏名	橋 理絵
連絡先	E-mail	rie.tachibana@triangle-products.jp	入居室	611

### 2. 東葛テクノプラザにおける研究・事業開発概要

がん治療において放射線治療は、薬物療法、手術治療とともに三本柱の一つであり、侵襲性が小さく、Quality of life (QOL)を維持できる根治的な治療法です。放射線は見えないため、見えない放射線を適切にコントロールして治療を実施しますが、近年、放射線治療事故が報告されました。また、高精度な治療が普及し、装置の複雑化が進んでおり、複雑な治療で照射する放射線量を可視化するツールは十分ではありません。

ポリマーゲル線量計は、現在販売されている測定器にはない特徴として、照射した放射線の三次元での線量分布を可視化できます。このゲル線量計を製造販売する企業は世界でも少なく、国内では弊社が唯一です。弊社では、ゲル線量計の作成から可視化、解析までの包括的なサービスを提供します。



### 3. コア技術(保有技術等)

ポリマーゲル線量計(下)は放射線の量によって白濁の度合いが変わります。この反応を利用し、見えない放射線を可視化します。また、ゲル状態ですでの様々な形状に対応でき、様々な状況での放射線線量分布が測定可能になります。また、ポリマーゲル線量計の白濁の度合いは、病院などに設置されているMR装置を利用し、画像化する必要があります。さらに、放射線治療の線量分布を解析するには専用のソフトウェアが必要であり、研究開発も必要です。

弊社では、1)ポリマーゲル線量計の作成技術、2)MR撮影技術(委託)、3)線量分布解析技術

(トライアングルプロダクツが実績のあるソフトウェアを開発・販売)を有し、包括的なゲル線量計の測定環境を有しています。



### 4. 事業展開

ゲル線量計を利用した小線源郵送測定

「Simple」に小線源治療の線量及び幾何学の品質保証・管理ができ、線源交換時や定期的な品質保証にも利用できます。



ゲル線量計の臨床及び研究への利用

ゲル線量計の利用を「Simple」にするため、安定したゲルドシメトリプロセスをご提供します。

